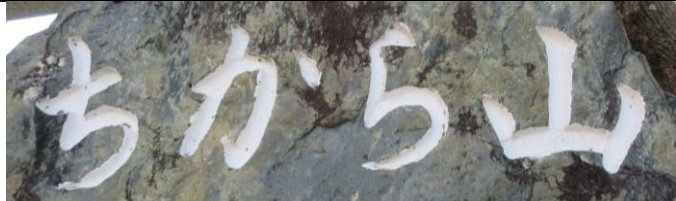


令和4年度 10			南小ブログ 
--------------------	---	--	--

令和4年度 学校評価 <https://schit.net/mishima/minami-e/> ←学校評価数値詳細が御覧いただけます

暦では立春を過ぎましたが、大変厳しい寒さが続いております。子供たちは、寒い中でも、休み時間には運動場に出て、友達と「おにごっこ」「ボール遊び」「なわとび」などで遊び、学校生活を思いっきり楽しんでいます。また、2月5日(日)には、おやじの会主催で「もちつき大会」が3年ぶりに開催されました。つきたての美味しいお餅を食べたり、今では貴重な杵と臼でもちつき体験をしたりと、子供たちが笑顔溢れる素敵な時間となりました。おやじの会の皆様に改めて感謝申し上げます。



今年度の登校日が、後25日あまりを残すこととなり、いよいよ「まとめ」の時期になりました。子供たちが「有終の美」を飾ることができるよう、教職員一同努めて参りたいと思います。



保護者の皆様には、大変お忙しい中「学校評価アンケート」に御協力いただき、ありがとうございます。以下に、令和4年度の「グランドデザイン」に掲げた施策の達成状況等についてお知らせします。

★ 令和4年度の重点目標と各目標を達成するための施策及び達成目標…学校評価の結果%

※ 高学年・保護者は、問いに対し、「A：はい、B：だいたい、C：あまり、D：いいえ、E：分からない」で回答しており、以下に示した目標数値は、「A；はい」のみとなっています。低学年は、「はい、いいえ、わからない」の3段階で回答しており、以下に示した目標数値は、「はい」のみとなっています。

徳：相手の気持ちを思いやる子供の育成



質問：「学校へ行くのが楽しいです」

低：R3：93%→R4到達目標：95%…**91%** 高：R3：59%→R4到達目標：65%…**62%**

質問：「みんなで、いじめのない学級にしています」

低：R3：82%→R4到達目標：85%…**94%** 高：R3：63%→R4到達目標：70%…**65%**

教室や運動場を歩いていると、子供たちの真剣な学びや、笑顔で友達と仲良く遊んでいる様子をたくさん見ることができます。「学校が楽しい」ということが何よりも大切だと考えています。「いろいろな友達がいる」「いろいろな考えのある人がいる」ということを学びながら、より「学校が楽しい」と思える子供が増えるよう働きかけていきたいと思っています。また、今回「楽しくない」と回答した子供を、温かく見守るよう、担任にお願いしています。

いじめについては、前号の学校だよりで紹介しましたが、年度当初に「いじめは絶対に許さない」といったことを引き続き押さえると共に、「いじめ根絶」に向けた、児童会や各学級での子供たちの主体的な取組を大切にしていきたいと思っています。

知：主体的・対話的で深い学びの実践

質問：「先生や友達の話をしっかり聞いて勉強しています」

低：R3：83%→R4到達目標：85%…**92%**

質問：「授業の内容が分かりました」(高学年のみの質問です)

高：R3：60%→R4到達目標：65%…**67%**

校内を回ると、子供たちが教科書やタブレット端末に、真剣に向き合っている姿、友達と意見を交わし合っている姿をたくさん見ることができました。

体：健康を意識し、体力づくりに励む子供の育成

質問：「早寝早起きをして、毎日朝御飯を食べています」

保：R3：47%→R4到達目標：50%…**53%**

「質問：けがや病気をしないよう気を付けて行動しています。」（高学年のみの質問です。）

高：R3：71%→R4到達目標：75%…**78%**

コロナ禍で、子供たちへの影響が心配です。休み時間は、運動場で活発に遊ぶことが多くなりましたが、やはり、心身への影響はあったのではないかと思います。子供たちの声を聴く機会を多く持つとともに、自分自身の心身の状況について自覚し、行動できる子供にしていきたいと思っています。

その他

質問：「タブレット端末（iPad）を使った授業はわかりやすいです」

低：**95%** 高：**75%**

タブレット端末の活用により、いろいろなアプリやインターネット上のサイトを活用して、知識の部分では、楽しく学ぶことができるようになりました。また、わからないときには、タブレットの共有化で友達の意見を参考にし、ヒントを得ながら学習を進めることができるようになりました。また、今後は、紙の方がよいのか、タブレットの方がよいのかも選択できるようになってほしいと思います。

質問：「学校からのおたよりやホームページ（ブログ）を見て親子で話します」

保：**75%**

今年度は、学校からのたよりを保護者のPCやスマートフォンに直接届くように、デジタル化を進めてきました。今後も、保護者の皆様に学校の様子を随時お伝えしたいと思います。

スマートフォン・タブレット端末の活用について

「スマートフォン」利用者（2,335人）のインターネット接続機器の専用・共用を学校種別にみると、「自分専用のものを使っている」は、小学生が63.3%、中学生が91.1%、高校生が99.3%です。このような状況下で、親子間でのスマホを巡るトラブルによる事件も報じられました。改めて、学校でも、5年生のSNS教室はじめ、全学年で情報モラル等の指導は継続していきますが、家庭での管理や使用ルールの徹底については、保護者の皆様の御協力をぜひお願いします。

三島警察署にある少年サポートセンターの土屋様から、以下の資料をいただきましたので紹介させていただきます(紙面のスペース上、本たよりでは9の約束に限らせていただきます)。

スマホ18の約束

1. このスマホは私が買いました。あなたに貸しているものです。
2. パスワードは必ず私に教えること。
3. これは『電話』です。鳴ったら出ること。私やお父さんからの電話には必ず出ること。
4. 学校のある日は午後7時半に、週末は午後9時に私に返却すること。次の朝までOFFにします。友人の親が直接出る家の固定電話に電話することができないような相手とは、メールも電話もしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重すること。
5. 学校に持って行ってはいけません。メールをする友人とは直接話をする。メールより顔を見て声を聞くこと。持って行くことが許された時はルールに従うこと。
6. 壊してしまったら、修理費用はあなたの負担です。お手伝いをしたり、お年玉やお小遣いでやりくりしてください。アクシデントはいつおこるか分からないから準備しておくこと。
7. このスマホを使って嘘をついたり、人をバカにしたり、傷つけたりするようなネットの会話に参加しないこと。
8. 人に面と向かって言えないことは、SNSやメールでしないこと。
9. 友達の親の前で言えないことは、SNSやメールでしないこと。

「スマホ18の約束」をインターネット検索すると全文が見られます。

これがスマホをあなたに買い与え、私が貸すときの『18の約束』です。合意してくれること、そして守ってくれることを願っています。この『18の約束』はほとんど、人生をより良く生きるための知恵でもあります。スマホを持つことは12歳のあなたにとってもドキドキする楽しいことです。でも、自分をしっかり持って振り回されなくて欲しい。

どんな高性能の機械よりも、自分のパワーと大きな心を信じてください。

あなたが大好き。何より大切に思っています。あなたとたくさんのメッセージをやり取りするのが楽しみです！！

お母さんより